

Q 宮地 葉子 議員

このコロナの予防接種の対象者と、個人の負担割合は。

また、この案内はどうなっているか。

A 野村 健康福祉課長

対象者は、現状、65歳以上の高齢者、60歳から64歳の方で重症化リスクの高い方、生活保護を受給の方が対象。

負担割合は、生活保護対象の方は、負担なしだが、65歳以上の方、重症化リスクの高い方については、一部自己負担で考えている。

現在の国の提示によると、自己負担は3300円を想定しているが、ワクチン単価により増減は考えられる。

案内は、現在、ワクチン単価が未定なので、定まり次第、対象の皆さまに案内したい。

多子加算など 児童手当制度拡充

■児童手当

2289万円

令和6年10月分から実施する所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間の延長、多子加算については、第3子以降3万円といった児童手当制度の拡充に伴う費用。

台風等の風水害へ 見込み予算を追加

■修繕料

387万円

台風等の風水害などにより、集落の水路や道等の修繕が生じたことから、以後の修繕予算に不足が生じる見込みのためのもの。

システム改修 2件を委託

■障害者福祉サービス制度改正に伴う改修委託料

121万円

■定額減税対応に伴うシステム改修業務委託料

181万円

【専決処分2件の承認】

降雨災害等の 早期復旧を

●令和6年度一般会計補正予算

9385万円を追加し、総額をそれぞれ115億4479万円とするもの。

主に6月18日の降雨災害に関連のがけ崩れ対策、及び農業災害復旧工事関連の補正となっており、早期着工、改善が求められることから、専決処分を行なったもの。

■測量設計委託料

1千万円

災害関連の測量設計。

■がけくずれ住家防災対策事業工事請負費

1200万円

がけくずれ住家防災対策事業工事2件分。

■農業用施設災害復旧工事請負費（22件分）

6950万円

■農地災害復旧工事請負費（7件分）

220万円

承認（全員）



蛸川地区の農道路肩崩落
（令和6年6月下旬）



大方橋川地区の農道路肩崩落
（令和6年6月下旬）



農道と水道管の被災現場。
右は、応急措置中の迂回水道管
（令和6年10月1日、ヤモウジ団地）

被災水道管の 早期復旧を

●令和6年度水道事業特別会計補正予算

予算額を4千万円増額し、収入の合計を10億8748万円に。また、支出の合計を11億6778万円とするもの。

内容は、6月18日の降雨により被災した水道管の復旧に係る補正。

早期着工、改善が求められることから、専決処分を行ったもの。

■詳細設計委託料

400万円

■水道管災害復旧工事請負費

3600万円

承認（全員）